

# 原発ゼロ！再エネ100%への転換を日本政府に求めます

## 原発・石炭火力への固執が地球温暖化ストップ阻む

連日の猛暑。気候変動対策が待たなしです。国際司法裁判所は7月23日、温室効果ガスによる気候変動は「緊急かつ存亡にかかわる脅威」だとし、すべての国が対策を取る法的義務を負っているとする勧告的意見を出しました。国連のグテーレス事務総長も「再エネ100%に」と呼びかけています。発電量が電力消費を上回りそうな場合に行われる出力制御が、日本では原発や火力より太陽光や風力発電などの

再エネに課され約50万世帯の年間消費電力量に相当する電力を捨てざるを得ない状況です。日本には再エネ資源が豊富にありますが、政府が原発や火力発電に固執しているため再エネが抑制され、気候変動対策で諸外国に後れを取っています。今こそ原発、火力発電をやめて再生可能エネルギー100%政策に転換し、地球とすべての生物の未来に責任を果たすよう求めます。

## 再稼働も新增設もNO！

柏崎刈羽原発を運転する適格性が問われ続けてきた東京電力。最近になってもモニタリングポストの数値非表示や制御棒関連設備の電源が落ちる異常などの失態が続いています。このような状況で再稼働を認めてよいのでしょうか。



花角知事は県内首長との意見交換、公聴会の開催を始めました。8月には県民意識調査を実施するとしています。花角知事に対し、信を問う方法として57.2%の県民が「県民投票」をあげています(7月新潟日報調査)。県民一人一人の意思を尊重するよう重ねて知事に要望します。

## 「なくそテ原発！」と思う人は みんな集まろうよ！ 9・21柏崎大集会へ

### ◎屋内集会 出演は

☆おしどりマコ・ケンさん  
(芸人・記者)

☆報告：水内基成弁護士

### ◎今年屋外マルシェも開催

～美味しいもの、楽しい音、すてきな品々～ お待ちしています！

\*ご家族、友人、知人のみなさん誘い合って賑やかにご参加ください！

※長岡から貸し切りバスが出ます

※詳しい案内チラシは次号でお届けします。日程を確保しておいてネ



## 原発再稼働を考える会・長岡 活動報告

6/23 立ち上げ集会を開き結成しました。

### \*会の方針

「県民投票条例に署名してくれた県民の声や、原発再稼働に関する県民の声をつないでいく場として、活動を行っていく」

### \*取り組み

①漫画パンフレットを作成し、地域での「学習会」「懇親会」を進め、原発再稼働の問題について考える。

- ・7/21 四郎丸コミセン 17人
- ・7/23 中之島地区 20人
- ・8月 宮内地区予定

②漫画ポスター作成

③講演会の開催

※同封の別紙チラシ参照を

8月のアオーレ前宣伝行動は8月11日(月・祝) 12時～12時30分 \*ぜひご参加を

原発ゼロ長岡市民ネットニュース

第160号 2025年7月28日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿2-5-15  
電話・FAX 0258-24-2870  
佐藤 090-4925-3707

